

経営協議会議事要旨

1. 日時 令和8年3月17日（火）15:00 ～ 15:42
2. 場所 弘前パークホテル4階「ラ・メエラ」
3. 出席者 福田（学長・議長）
石鉢，今井，岡井，櫛引，九戸，須藤，永澤
若林，藤波，岡崎，曾我，橋本，袴田，牛田の各委員15名
- 欠席者 小谷，中林の各委員2名
- 陪席者 中川監事，三上監事，佐野理事，村下副学長，柏倉学長特別補佐，杉原国際連携本部長，加藤法人内部監査室長
- 事務部陪席 大宮総務部長，浅利財務部長，山口学務部長，綱島施設環境部次長，古舘研究推進部長（兼）社会連携部長，庄司医学研究科事務部長，中野医学部附属病院事務部長，今国際連携本部調整役，金沢総務企画課長，加藤広報・情報戦略課長，鳥潟人事課長，高橋財務企画課長，工藤財務管理課長，蒔苗契約課長，秋元医学部附属病院総務課長，長谷川施設環境企画課長

4. 配付資料

- 資料1 【事前配付】令和8年度 弘前大学予算実施計画（案）について
- 資料2 【当日配付】国立大学法人弘前大学職員給与規程等の一部改正について
- 資料3 【当日配付】国立大学法人弘前大学職員退職手当規程の一部改正について
- 資料4 【事前配付】弘前大学学則の一部改正について
- 資料5-1 【当日配付】弘前大学発スタートアップを支援する地域ファンド創設に向けた進捗状況について
- 資料5-2 【当日配付】（参考）特定研究成果活用支援事業計画に係る認定書
- 資料6 【当日配付】令和8年4月1日弘前大学役員等一覧

5. 議事

議長から，令和8年1月20日開催の議事要旨（案）の確認及び2月13日，3月6日の紙上会議の結果報告が行われ，原案のとおり承認された。

○審議事項

審議1 令和8年度 弘前大学予算実施計画（案）について

藤波総務担当理事から，資料1に基づき，令和8年度弘前大学予算実施計画（案）について説明があり，審議の結果，原案のとおり了承された。

審議2 国立大学法人弘前大学職員給与規程等の一部改正について

藤波総務担当理事から，資料2に基づき，国立大学法人弘前大学職員給与規程等の一部改正について説明があり，審議の結果，原案のとおり了承された。

審議3 国立大学法人弘前大学職員退職手当規程の一部改正について

藤波総務担当理事から，資料3に基づき，国立大学法人弘前大学職員退職手当規程の一部改正について説明があり，審議の結果，原案のとおり了承された。

審議4 弘前大学学則の一部改正について

藤波総務担当理事から，資料4に基づき，弘前大学学則の一部改正について説明が

あり、審議の結果、原案のとおり了承された。

○報告事項

報告 1 弘前大学スタートアップを支援する地域ファンド創設に向けた進捗について

曾我研究担当理事から、資料 5-1 及び資料 5-2 に基づき、弘前大学スタートアップを支援する地域ファンド創設に向けた進捗状況について報告があった。

報告 2 その他（令和 8 年度の体制について）

学長から、資料 6 に基づき、令和 8 年度の体制について報告があった。

○質疑応答（□：学外委員 ○：学内委員）

1 国立大学法人弘前大学職員給与規程等の一部改正について

□ これまで弘前大学に救急救命士はいなかったということか。

○ そのとおりである。救急救命士を病院で雇用する動きは全国で進んでおり、本学でも今回新たに配置するため、関係規程の改正を行うものである。

□ 大変な資格であり、人材が不足しているのではないかとと思われるが、応募の見込みや大学で人材を育てる仕組みはあるのか。

○ 救急救命士養成校からの新卒者応募や消防署に勤務する救急救命士の採用ということも想定されることから、人材確保は可能と考える。

救急救命士の人材育成については高度救命救急センター全体で医師、看護師が連携して育成にあたるが、将来的に、救急救命士の人数が増えた際には、当該職種の中で人材育成やキャリアを考えていくことになる。

以上